

ありが隊 新聞

Vol.74 5

2019年7月11日
編集者:前田 美沙



結局、約600株ほど定植しました。
朝・夕の収穫が日課です。
圃場が水につきやすく、雨が続くと
カエルが泳ぐほど…。
腐りや病気が出やすくなるので、
梅雨時期は大変です。

カエルの合唱団?
何匹いるでしょうか?



大河内は6月の平均気温が低く、生育が
ゆつたりです。これでも移植から約40日
経ちました。

ゆらゆら変遷記~天龍村Ver.~
初瀬健太

まえだの天龍山暮らしへ入門~

文:前田美沙
協力隊を経てそれぞれが活き活き生活している姿を見られて、「すごくいい記事だな」と思ってもらいました。さて、5月6月の出来事を早足で紹介させて頂こうと思います。

5月中旬はとにかくずっとお茶工場と中井侍について、朝から晚までお茶のことしか考えていない感じでした。新茶を見るのは初めてで、ましてや製茶工場に入ったこともなかったので見るもの全てがとても新鮮でした。私は「蒸し」の工程を主に任せて頂いていたのですが、生の茶葉が蒸しあがる瞬間の香りにずっと包まれているのがなんとも幸せで、携わったことを誇りに感じました。なんとか大きな失敗もなく、無事に全ての製茶を終えることができ、ほっとしています。今年は雨が少なかつたためお茶の収穫量は前年度よりも少なかつたのですが、味は凝縮されていて抜群です。とてもいい経験をさせて頂きました



6月になつてからは力が一気に抜けたせいか、少し燃え尽き症候群気味になつていましたが、少し復活してしまきました。昔住んでいた軽井沢にも行き、上田市にオープンした緑茶カフェに中井侍のお茶を扱っていただけになりました。上田市と軽井沢町にお茶の営業に行き、上田市にオープンした緑茶カフェに中井侍のお茶を扱っていただけになりました。軽井沢という所は本当にお金持ちの街で、「質のよいものに高いお金を払うのは当然」という認識の方が多かったです。昔住んでいた軽井沢にも行き、上田市にオープンした緑茶カフェに中井侍のお茶の値段の話をすると「高すぎないか」という方が時々いましたが、私はこだわりと技術ある商品が正当に評価されてほしいと考えています。農家の話を聞いたら栽培方法を習えば習うほどに、中井侍のお茶はもつと高く評価されべきだと感じています。お茶栽培や製茶に関わっていることを誇りに思います。ながら私も自身も精進していくたいと思います。





刻々天龍村

文同更

卷之二

七
城
主
の
一
切
不
附
不
參
不
給

梅雨の最中、いかがお過ごしでしょうか。

先月末、週末にちょっと遠出をしたついでに、大きな日本庭園を散策してきました。初めて見るよう

な品種も含めて様々な種類の紫陽花が植えられ

ていて、紫陽花好きな私には最高の
た。気分転換は本当に大切ですね。

- 今月の随筆(ずいひつとは、心に浮かんだ事、見聞きしたことなどを筆にまかせて書いた文章のことです。文:上野 真紀)

「こんには。今月は、暑かつたり涼しかつたり日によつて気温差が大きかつたですね。

先月号で缶をゴミとして出す際、なぜ潰してはいけないのかと書きました。その理由を教えていただいたので、書きたいと思います。

なぜ、缶を潰して出してはいけないのか。缶やペットボトルは、ゴミ工場で圧縮梱包してリサイクル業者へ引き渡します。圧縮の際、潰れた缶と潰れていない缶を同時に圧縮機で潰すと、うまく噛み合わず圧縮しにくくなるそうです。そのような理由で缶は潰さない方がいいという事でした。なので、次回から缶を潰さずゴミに出そうと思います。先月号でも述べましたが、町村によってゴミの出し方が異なるので、住んでいる町村のゴミの捨て方を確認してみるのもいいですね。

今回のように、疑問に思つたことは、どんどん発信していくつもりです。



してリサイクル業者へ引き渡します。圧縮の際、潰れた缶と潰れていない缶を同時に圧縮機で潰すと、うまく噛み合わず圧縮しにくくなるそうです。そのような理由で缶は潰さない方がいいという事でした。なので、次回から缶を潰さず「ミ」に出そうと思います。先月号でも述べましたが、町村によって「ミ」の出し方が異なるので、住んでいる町村の「ミ」の捨て方を確認してみるのもいいですね。

先月号で缶を「ゴミ」として出す際、なぜ潰してはいけないのかと書きました。その理由を教えていただいたので、書きました。

「んにせは 今戸は 暑か
たり涼しかつたり日によつて氣
温差が大きかつたですね。

的スペースとして活用しています。折り紙を使ってカレンダー作ったり、昔の話をしたり、百人一首をしたり、簡単な計算などをしたりしました。来てくださった人の話を伺いながらできることを増やしていきたいと考えていますまた、6月3日（月）は私の誕生日で、誕生花など、たくさんのお花をいただきました。とても嬉しい気持ちになりました。ありがとうございました。



The image consists of two parts. The left part is a hand-drawn calendar for June 1985. The days of the week are written vertically on the right side: 日 (Monday), 火 (Tuesday), 水 (Wednesday), 木 (Thursday), 金 (Friday). The dates from 1 to 30 are listed below each day. There are several decorative elements: a yellow star on June 1st, a red circle with a pattern on June 2nd, a blue diamond on June 3rd, a yellow triangle on June 4th, a yellow star on June 5th, a yellow star on June 25th, a yellow star on June 26th, a yellow star on June 27th, a yellow star on June 28th, a yellow star on June 29th, and a blue shark at the bottom. The right part is a colorful illustration of a young boy in a blue shirt and blue pants standing next to a path covered in small, colorful confetti or paper pieces. A green plant with red flowers is growing on the left, and a small figure of a person in a pink dress is on the right.

にせんじカフエは、引き続き毎週水曜日の午前11時から午後2時まで営業します。日替りメニューも充実してしまかいと思します。

り定食(みそ汁・サラダ付き)を提供しています
全て500円です。

なお、7月31日(水)は私用のため休業します。

六月より、平岡駅から歩いてすぐの旧遠山百貨店が多目的スペースとしてオープンします。

私も時々様子を見に行っていますが、地元の方々が雑談しながら手作業や遊びに熱中している風景を見るところなどは、なまくらの氣持ちになります。

最近の私はといえば、聞き取りをした方のお話を一人ずつ（退任前に一冊まとめる予定でしたが……）

冊子にする作業に追われています。しかしながら、作業に集中できる場所が無いため、はからぬことがあります。